

モノクローナル抗体定量用 LC/MS/MS 前処理キット

# nSMOL Antibody BA Kit

抗体医薬のバイオアナリシスにパラダイムシフトをもたらす“nSMOLテクノロジー”



LCMS-8060

nSMOL法は、モノクローナル抗体のFab領域選択的なタンパク質分解を可能にした当社独自の画期的な手法です。nSMOL Antibody BA Kitは、血液などの生体試料からモノクローナル抗体をImmunoglobulin collection resinに回収し、FG beads Trypsin DARTによって、Fab領域選択的なタンパク質分解を行うためのReady-to-use試薬キットです。限定分解により生じたFab由来のペプチド断片は、トリプル四重極型高速液体クロマトグラフ質量分析計 LCMS-8050/8060を用いたMRM測定により定量可能です。nSMOL Antibody BA Kitが提供する、他に類をみない簡便で迅速なワークフローにより、LCMSバイオアナリシスの生産性と堅牢性を飛躍的に向上させます。

## ● メソッド開発の迅速化・低コスト化

反応・定量再現性が飛躍的に向上。  
キャプチャー用の抗体やリガンドは不要。

## ● nSMOL プロテオリシス

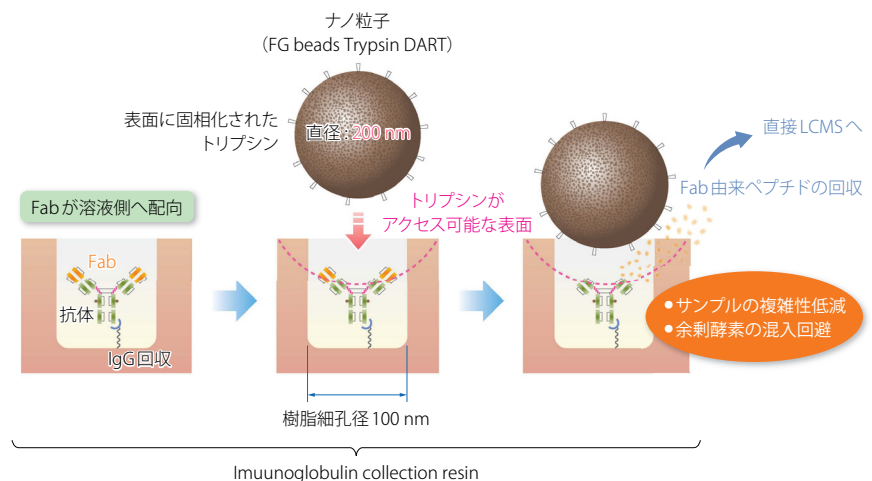
Fabペプチドを選択的に回収。  
過剰なペプチド、トリプシンの混入がない。

## ● 豊富な実績

さまざまな抗体で厚生労働省が発布する生体試料中低分子薬物濃度分析法のバリデーションガイドラインの基準をクリア。

## ● 高い汎用性

抗体医薬品に依存せず適用可能。



# nSMOL Antibody BA Kit

## ■キット構成

nSMOL Antibody BA Kitは、nSMOL法によるサンプル前処理に必要なほぼすべての調製済み試薬とプロトコルを提供します。

試薬名称	数量	容量	保存温度
Immunoglobulin collection resin	2本	1.3 mL/本	4 °C
Wash solution 1 (Binding solution)	1本	80 mL	4 °C
Wash solution 2	1本	80 mL	4 °C
Reaction solution	1本	10 mL	4 °C
Enhanced reaction solution	1本	凍結乾燥品	4 °C
Reaction stop solution	1本	1 mL	4 °C
FG beads Trypsin DART	1本	1.1 mL	-20 °C <sup>注1)</sup>

注1) 1ヶ月以上の長期保存をする場合は、-80 °Cで保存してください。  
 注2) 試薬キットの輸送温度は冷蔵 (2 ~ 8 °C) です。



本キットを使用するためには、別途、下記の消耗品が必要です。必ず指定のものをご準備ください。

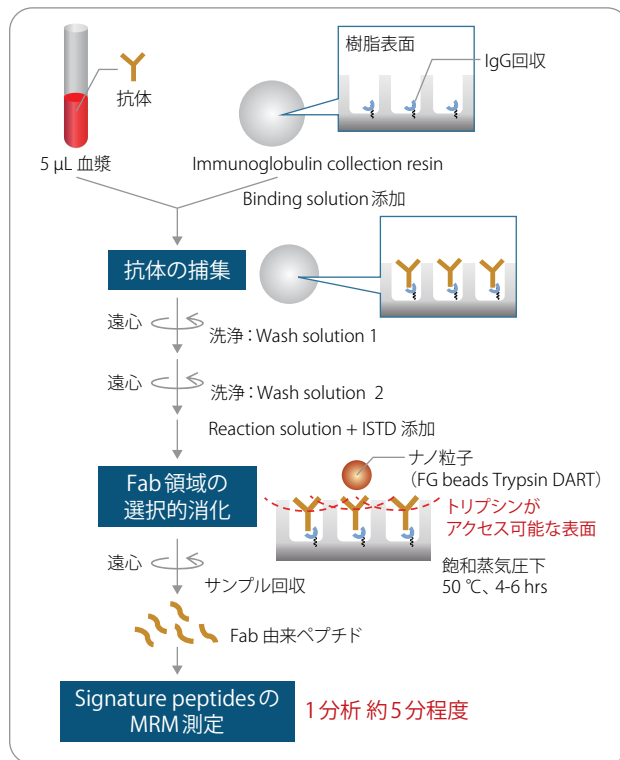
指定消耗品	製造元	P/N
nSMOL reaction socket tube	SHIMADZU	225-32260-91
		225-32260-92
Ultrafree-MC, GV 0.22 μm	Merck Millipore	UFC30GV00
		UFC30GVNB
Micro tube 2 mL, PP	SARSTEDT	72.708

注) その他、必要な試薬、消耗品、機器については、取扱説明書を参照の上、ご準備ください。

本書に記載されている会社名、製品名/サービスマークおよびロゴは、当社、その関連会社または各社の商標および登録商標です。  
 本文中に「TM」、「®」は記載していません。  
 本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証を受けておりません。治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。  
 トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。  
 外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## ■シンプルなワークフロー

面倒なタンパク質の変性アルキル化や、トリプシン消化後の固相抽出が不要なため、再現性の高いデータが得られます。  
 調製後は、直接LCMSにインジェクションが可能です。



# 株式会社 島津製作所

分析計測事業部 604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1  
<http://www.an.shimadzu.co.jp/>

東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631 (大学担当) (03) 3219-5616 (会社担当) (03) 3219-5685	郡山営業所 (024) 939-3790 つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511 (会社担当) (029) 851-8515	静岡支店 (054) 285-0124 名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521 (会社担当) (052) 565-7531	四国支店 (087) 823-6623 広島支店 (082) 248-4312 九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332 (会社担当) (092) 283-3334
関西支社 (官公庁・大学担当) (06) 6373-6541 (会社担当) (06) 6373-6556	北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095 (会社担当) (048) 646-0081	京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604 (会社担当) (075) 823-1603	
札幌支店 (011) 700-6605 東北支店 (022) 221-6231	横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106 (会社担当) (045) 311-4615	神戸支店 (078) 331-9665 岡山営業所 (086) 221-2511	島津コールセンター ☎ 0120-131691 (操作・分析に関する相談窓口) IP電話等: (075) 813-1691